2011動物感謝デー in JAPAN

“World Veterinary Day”

実 施 報 告 書

2011年10月31日

社団法人 日本獣医師会
動物と人の健康は一つ。
-そして、それは地球の願い。-

■実施概要

■名称　2011 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”

■事業目的　動物の診療だけではなく、人の健康にも深く係るさまざまな仕事に取り組む獣医師の存在とその役割を広く一般に知らしめるとともに、人と動物との共生に関する理解を促進し、動物愛護思想の普及・啓発に寄与することを目的とする。
また本年は、東日本大震災被災にあたり、被災時及び被災後、獣医師が動物救護活動を通じてどのように支援活動をおこなってきたか、現状活動報告も含め一般に知らしめるとともに、理解促進を図ることを目的とする。

■テーマ　一動物と人の健康はひとつ。そして、それは地球の願い一

■日時　平成 23年10月 1日（土） 10：00～17：00 ※荒天の場合は中止
／場所　東京都立駒沢オリンピック公園 中央広場（東京都）

■来場者数　約27，000人
一般男女、高校生、獣医療関係者、獣医療関係学生、ペット関連業者

■主催　社団法人日本獣医師会

■後援　農林水産省/環境省/厚生労働省/文部科学省/外務省/観光庁/内閣府食品安全委員会/東京都/世田谷区/目黒区/公益社団法人日本動物病院福祉協会/社団法人日本獣医学会/一般社団法人日本動物看護職協会/World Veterinary Association/ヒトと動物の関係学会/AIPO（動物ID普及推進会議）

■特別協賛　共立製薬株式会社/日本全薬工業株式会社/メリアル・ジャパン株式会社
ロイヤルカナン ジャポン合同会社/日本ヒルズ・コルゲート株式会社
アクサ損害保険株式会社/DSファーマアニマルヘルス株式会社/日清ペットフード株式会社/ノバルティスアニマルヘルス株式会社/株式会社ペットオフィス/株式会社野村商店

■協力　日本中央競馬会/公益財団法人動物臨床学研究所/公益社団法人日本動物病院福祉協会/公益社団法人Knots/社団法人ジャパンケネルクラブ/社団法人全国農業共済協会/社団法人中央畜産会/社団法人東京都家庭動物愛護協会/社団法人日本装蹄師会/一般社団法人日本動物看護職協会/一般社団法人全国ペット協会/一般社団法人ペットフード協会/ 特定非営利活動法人聴導犬普及協会/特定非営利活動法人日本ペットドッグトレーナーズ協会/特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会/農場どないすんねん研究会（NDK）/狂犬病臨床研究会/緊急災害時動物救援本部/全国学校飼育動物研究会/農場管理獣医師協会/放鷹義塾/学校法人シモゾノ学園 国際動物専門学校・大宮国際動物専門学校/学校法人ヤマザキ学園 ヤマザキ学園大学/東京都立園芸高等学校/AIPO（動物ID普及推進会議）/日本獣医学生協会

北海道大学/帯広畜産大学/岩手大学/東京大学/東京農工大学/岐阜大学/鳥取大学/山口大学/宮崎大学/鹿児島大学/大阪府立大学/酪農学園大学/北里大学/日本獣医生命科学大学/日本大学/麻布大学

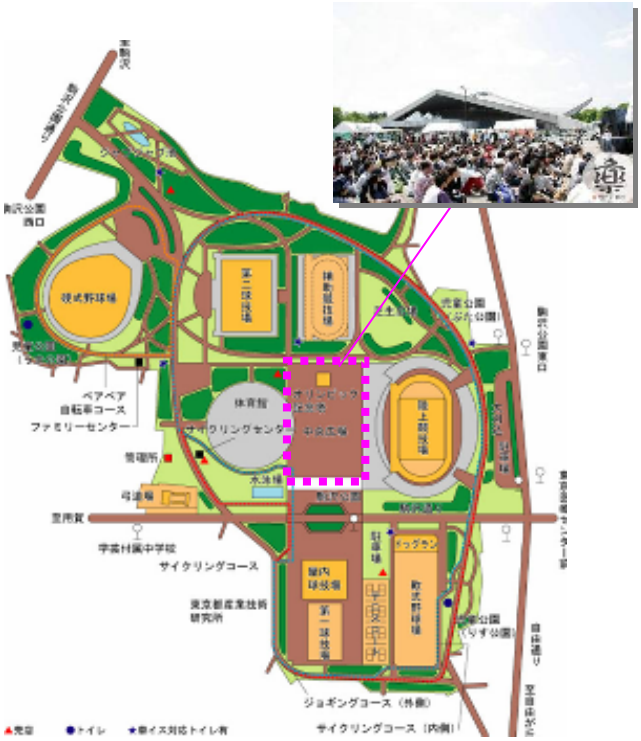
全国55都道府県市獣医師会

■実施会場アクセス

【駒沢オリンピック公園：中央広場】

所在地：世田谷区駒沢公園、目黒区東が丘二丁目・八雲五丁目

駒沢オリンピック公園は昭和39年開催東京オリンピックの第二会場として使われました。広い施設の中心には12種類の運動施設が揃い、その周囲には樹齢50年から60年のさまざまな大木、高木の並木、森が連なります。園内要所・中央広場に点在する花壇には四季折々の美しい草花が咲き、四季折々の景色を堪能しながら、サイクリングやジョギング、散歩ができます。親子で楽しめるスペースもあり、老若男女楽しめる公園です。



・・・実施場所

＜交通案内＞

■電車をご利用の場合

東急田園都市線「駒沢大学駅」下車　徒歩15分

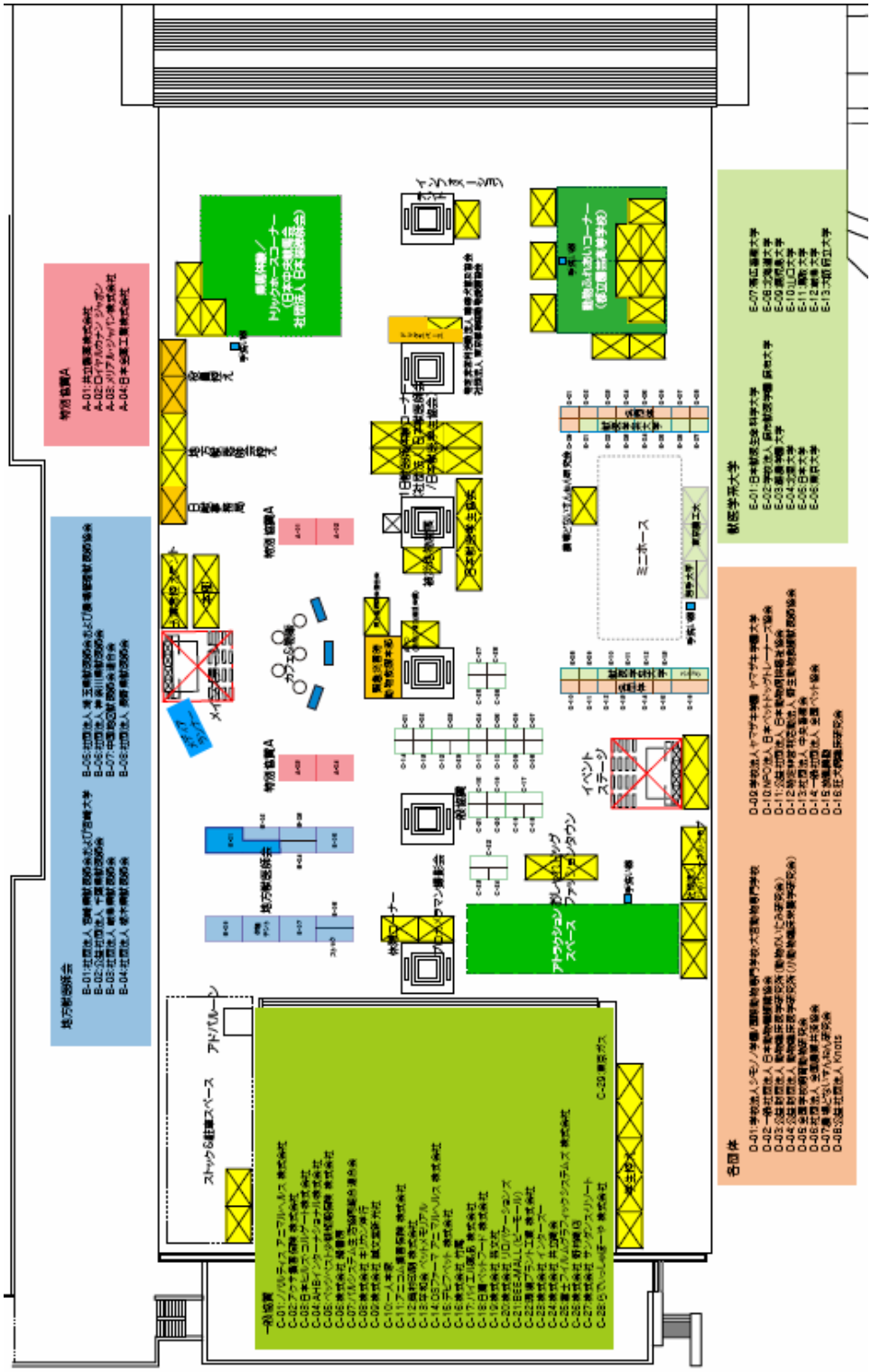
■バスをご利用の場合

（1）JR渋谷駅南口31番乗り場より東急バス（渋11系統田園調布駅行き）で約30分
「駒沢公園東口」または「東京医療センター前」で下車

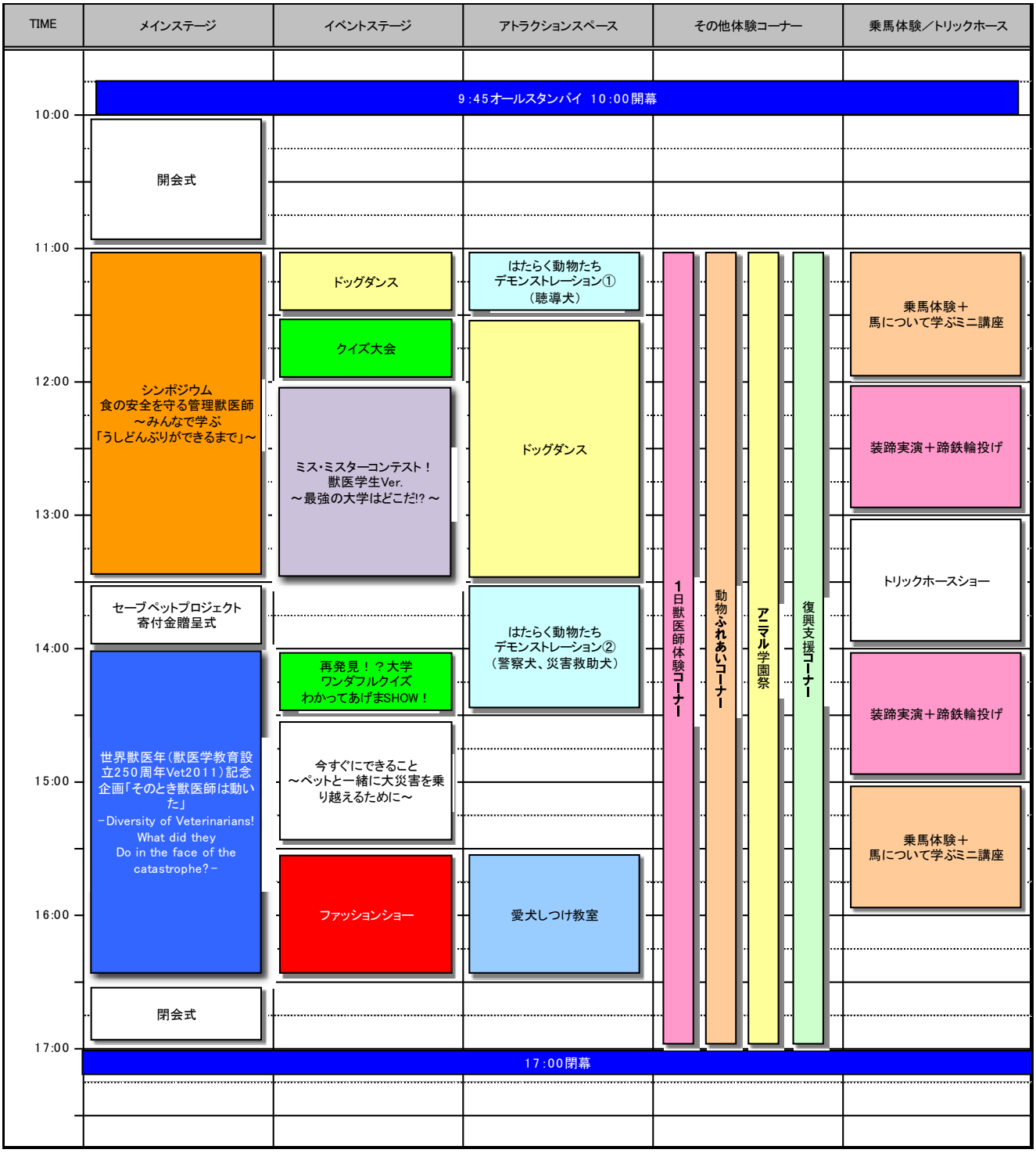
（2）JR恵比寿駅西口三井住友銀行前より東急バス（恵32系統用賀行き）で約25分
「東京医療センター前」または「駒沢公園」で下車

■実施会場構成図

大階段　駒沢通り



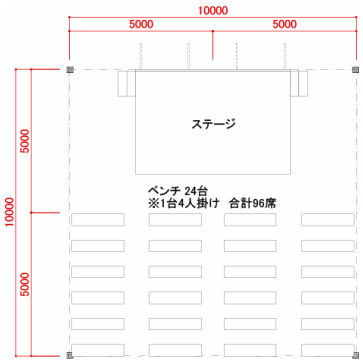
■当日進行スケジュール

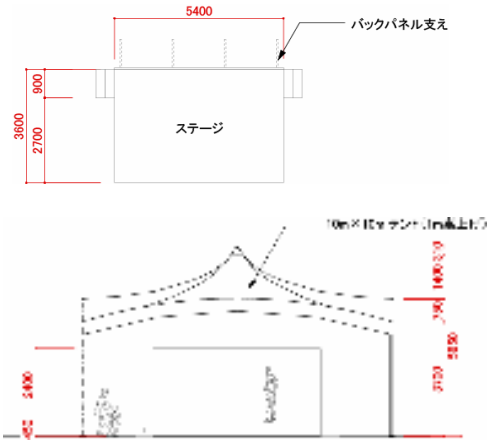

TIME
メインステージ
イベントステージ
アトラクションスペース
その他体験コーナー
乗馬体験／トリックホース
9:45オールスタンバイ 10:00開幕
10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
開会式
シンポジウム
食の安全を守る管理獣医師
～みんなで学ぶ
「うしどんぶりができるまで」～
セーブペットプロジェクト
寄付金贈呈式
世界獣医年（獣医学教育設立250周年Vet2011）記念企画「そのとき獣医師は動いた」
－Diversity of Veterinarians! What did they Do in the face of the catastrophe?－
閉会式
ドッグダンス
クイズ大会
ミス・ミスターコンテスト！
獣医学生Ver.
～最強の大学はどこだ!? ～
再発見！？大学
ワンダフルクイズ
わかってあげるSHOW！
今すぐにできること
～ペットと一緒に大災害を乗り越えるために～
ファッションショー
はたらく動物たち
デモンストレーション①
（聴導犬）
ドッグダンス
はたらく動物たち
デモンストレーション②
（警察犬、災害救助犬）
愛犬しつけ教室
1日獣医師体験コーナー
動物ふれあいコーナー
アニマル学園祭
復興支援コーナー
乗馬体験＋
馬について学ぶミニ講座
装蹄実演＋蹄鉄輪投げ
トリックホースショー
装蹄実演＋蹄鉄輪投げ
乗馬体験＋
馬について学ぶミニ講座
17:00閉幕

ステージ施工・装飾

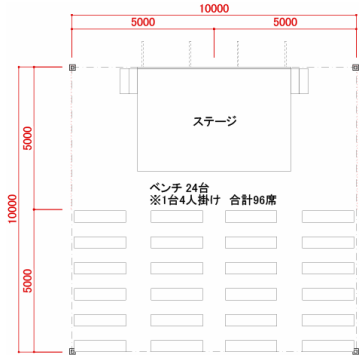
ステージ

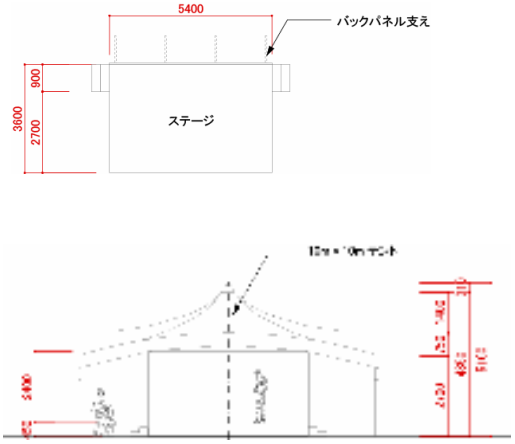
メインステージ





イベントステージ





ステージバック

メインステージ

イベントステージ

実施報告資料
ステージ企画・フィールド企画

ステージ企画の概要

ゾーン	タイトル	内容
メインステージ	開会式 協力：放鷹義塾、東京都立園芸高等学校	主催者挨拶及び来賓祝賀、開会宣言。 放鷹義塾、東京都立園芸高等学校による鷹、鳩による演出が行われた
	獣医療提供体制整備推進協議会主催 管理獣医師の理解醸成のためのシンポジウム 食の安全を守る管理獣医師 ～みんなで学ぶ「うしどんぶりができるまで」～ 協力：農場どないすんねん研究会（NDK） ミルク082ダンサーズ	「うしどんぶり」を例に、日頃一般に口にしている食肉がどのようにして食卓に上がっているのかを、御茶ノ水女子大学「Ochas」の学生が、農場管理獣医師へ取材する形で紹介し、農場管理獣医師の役割とその重要性を訴求した。 また、獣医療提供体制整備推進協議会副会長　北村直人様、農場管理獣医師協会事務局長　飯田潔様の公演により、更なる理解醸成を図った。 ステージの最初にミルクダンス、最後にはエア縄跳びを行い、観客との距離を縮める工夫がなされた。
	セーブペットプロジェクト 寄付金贈呈式	メリアル・ジャパン㈱と日本全薬工業㈱が共同運営する「セーブペットプロジェクト」の寄付金贈呈式を実施。 同プロジェクトによる寄付金は社団法人日本獣医師会の公益活動として全国の自治体へのマイクロチップリーダー普及のために活用されることが訴求された。
	世界獣医年（獣医学教育設立250周年Vet2011）記念企画「そのとき獣医師は動いた」 −Diversity of Veterinarians! What did they do in the face of the catastrophe?−	東日本大震災について、実際に被災した獣医師の各分野ごとの視点から、被災時、被災後復興についての活動報告を行った。 また、被災動物の保護活動を実践している獣医師、動物看護士、そして実際に被災した飼い主とその家族を交えて、被災後の動物に対するケア等の活動報告を行った。 特別ゲストに滝川クリステルを迎え、自身が行った復興支援に関する活動等について報告を行った。
	閉会式	
イベントステージ	ドッグダンス 協力：社団法人東京都家庭動物愛護協会	トレーナーの合図に合わせてイヌが軽快なダンスを披露した。 アトラクションスペースへの誘導を行った。
	クイズ大会 協力：公益財団法人動物臨床医学研究所	○×方式のクイズを出題。壇下にきぐるみも登場した。
	ミス・ミスター獣医学生 協力：日本獣医学生協会	聴診器をつけて白衣を着たり、動物のコスプレをした 獣医系大学生のステージ。
	あにまる獣医大学生クイズ 協力：日本獣医学生協会	獣医学生によるクイズ形式のステージ。
	ペットと一緒に 大災害を乗り越えるために 協力：社団法人ジャパンケネルクラブ・AIPO（動物ID普及推進会議）	地震など、災害時に必要な準備や、ペットのしつけ、 マイクロチップの重要性などを紹介した。
	ペットファッションショー	犬のファッションショーを行った。事前にWEB上でモデルペットを募集した。

その他フィールド企画の概要

ゾーン	タイトル	内容
アトラクション スペース	はたらく動物たち デモンストレーション 協力：特定非営利活動法人聴導犬普及協会・社団法人ジャパンケネルクラブ	警察犬や災害救助犬、聴導犬が実際に働く様子のデモンストレーションを実施し、はたらく動物たちに対する理解の促進を図った。
	ドッグダンス 協力：社団法人東京都家庭動物愛護協会	トレーナーの合図に合わせてイヌが軽快なダンスを披露した。
	愛犬しつけ教室 協力：社団法人ジャパンケネルクラブ	愛犬しつけ教室。参加者の愛犬のしつけを実践。
その他体験 コーナー	一日獣医師体験教室コーナー 協力：日本獣医学生協会	来場者からの人気・関心が高く、ペットへの真の愛護精神と獣医師のかかわりなどを訴求可能な1日獣医師体験を当イベントの定番コンテンツとして継続実施。 来場者の最も関心のある動物病院のお仕事体験を通して、お子様から大人まで幅広い年齢層の来場者に獣医師の活動内容の理解促進を図った。
	動物ふれあいコーナー 協力：都立園芸高等学校 日本獣医学生協会	普段、動物とふれあう機会が少ない子供や大人が生きた動物と直接ふれあい楽しく遊べる「場」を提供。 動物は、学校飼育動物を中心にセレクトし、生きた動物とふれあう事で生まれる、動物愛護思想の啓蒙・普及を図った。
	復興支援コーナー	獣医師会による現地の活躍を紹介。
乗馬体験／ トリックホースコーナー 協力：日本中央競馬会・日本装蹄師会	乗馬体験 ＋馬について学ぶミニ講座	インストラクターの指導の下での乗馬体験および馬について学ぶミニ講座を実施。
	装蹄実演＋蹄鉄輪投げゲーム	蹄鉄輪投げゲームコーナーを設置し、実際に馬がつけている蹄鉄を使用して輪投げを実施し、動物にかかわる職域のひとつである装蹄に対する理解促進を図った。
	トリックホースショー	音楽に合わせて演技を行うトリックホースショーの実施により、動物とのふれあいを通じた人と動物の共生社会の訴求及び馬事の普及を実施した。
ミニホースコーナー 協力：東京農工大学		日本ではめずらしい「ミニホース」が引く馬車に乗車できるアトラクションとして実施した。
スタンプラリー		会場内に10箇所スタンプラリーポイントを設置。 参加者には景品としてシャーペンをプレゼントした。
展示ゾーン	東日本大震災復興支援コーナー	東日本大震災においての獣医師活動報告や、今後の支援活動についてパネル等で紹介した。
	協賛者コーナー	各協賛者が、事業展示などを中心に企画し、PR展開を行うコーナー。 ・体験訴求・パネル・資料展示・サンプル配布・販売
	食肉等 畜産物の試食コーナー	食肉の生産などの畜産の現場は、獣医師の職域の大きな部分を占めています。この会場では、サンプルとして調理例を頒布し、見る、聴くことだけでなく、味わうことによって、わかりやすく獣医師の職責の重要さ、畜産への貢献を訴求した。
	地方獣医師会コーナー	全国の都道府県市獣医師会が出展し、各地における獣医師の役割を紹介した。また特色豊かな特産品などの紹介・販売を行った。
	獣医学系大学コーナー	全国にある獣医学系大学が出展し、学校紹介・PRなどを積極的に行った。 将来獣医師を目指す中高生や子供たちに獣医学系大学の状況を紹介し、獣医学教育に関する情報提供等を行うことにより、若い世代の理解を深めることを目的とし、実施した。
印刷物	イベントプログラム	イベント内容を分かりやすく紹介したプログラムを会場にて配布した。 A4・単色刷　4P　　10,000部
	小冊子 「もっと知りたい 獣医師と獣医師会の仕事」	獣医師の仕事内容・役割を分かりやすく紹介した小冊子を作成し、会場ならびに関係機関・動物病院などで配布した。 A4・4色　28P　10,000部

本年の追加要素

■追加要素

・ステージを2つ用意し、コンテンツも併せて追加した。

・メインステージは、メディアランナーの画面に合わせ、テントの高さを1m増した。

・会場内にアドバルーンを掲出した。

・乗馬コーナーの床に関して、スペースを10×10mから18×18mに拡大した。
また、パンチカーペットの下にゴムマットも18×18mを用意し、馬の足元に留意した。
蹄鉄実演用にコーン、コーンバーを3×9m追加した。

・動物ふれあいコーナーに関して、スペースを10×15mから15×20mに拡大し、パンチカーペットを追加した。
プラフェンスを新たに設けた。
テントを5張り追加し、11張とした。
都立園芸高等学校からの参加者が100名となり、テント内のｽﾁｰﾙﾗｯｸ、弁当などを追加した。
動物の暑さ対策として、西側によしずを設けた。

・アトラクションスペースを10×20mから10×25mに拡大し、パンチカーペット、プラフェンスを追加した。

・一日獣医師体験コーナーのテントを2張り増加し、6張りとした。

・獣医学系大学の参加者が200名となり、控えテントを3張り追加し、5張りとした。

・緊急災害時動物救援本部として、9×5.4mの大型テントを用意した。

・NDKテントを1張り追加した。

・新たにプロカメラマン撮影会、ペットファッションショーを追加し、事前にWEBサイトで公募することで、告知拡大を図り、当日来場への誘引策とした。

記録写真　メインステージ企画

記録写真　開会式

■開会式　10:00～10:25

開会式　ステージ登壇者

開会挨拶　社団法人 日本獣医師会会長 山根義久

来賓祝辞　自由民主党　衆議院議員　森　英介様

来賓祝辞　自由民主党　衆議院議員　城島　光力様

来賓祝辞　公明党　衆議院議員　高木美智代様

来賓祝辞　自由民主党　参議院議員　山田俊男様

記録写真　開会式

開会宣言協力　諏訪流放鷹術保存会

開会宣言　社団法人　日本獣医師会副会長　近藤信雄

開会宣言協力　都立園芸高等学校

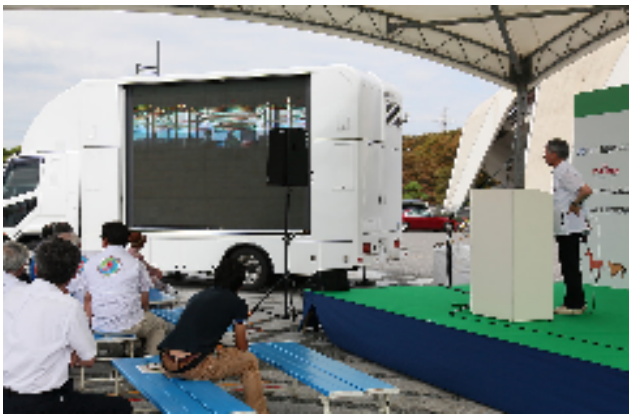
開会宣言　客席風景

来賓祝辞　自由民主党　参議院議員　佐藤　ゆかり様

記録写真

■シンポジウム　食の安全を守る管理獣医師～みんなで学ぶ「うしどんぶりができるまで」～

■時　　間 ： 11:00～13:30
■出 演 者 ： 北村　直人（獣医療提供体制整備推進協議会　副会長）/飯田　潔（農場管理獣医師協会　事務局長）
掘北　哲也（千葉農業共済組合連合会西部家畜診療所）/柴田　正志（静岡県中部家畜保健衛生所家畜衛生班長）/
松井　匠作（石井動物病院）/山田　裕康（長生健康福祉センター長）/御茶ノ水女子大学（Ochas）久留悠希、藤万里子、
尾崎文子、斉藤　敦子



記録写真

■セーブペットプロジェクト　寄付金贈呈式

■時　　間 ： 13:45～13:55
■出 演 者 ： ミシェル　ラショセ（メリアル・ジャパン株式会社社長）/小倉　憲夫（日本全薬工業株式会社取締役）

記録写真

■世界獣医年記念企画「そのとき獣医師は動いた」

■時　　間 ： 14:00～16:00
■出 演 者 ： 阿部　俊範（宮城県獣医師会　石巻動物救護センター代表）／渡辺　正道（福島県獣医師会　わたなべ動物病院院長）／
長谷川　剛（福島県食肉衛星検査所業務課）／平　治隆（福島海洋科学館飼育管理課課長補佐）／
小林　元郎（東京都獣医師会　成城こばやし動物病院院長）

記録写真

■閉会式

記録写真　イベントステージ企画

記録写真　イベントステージ

■ドッグダンス

■「再発見!?犬学」ワンダフルクイズ　わかってあげまSHOW!

■あにまる学園祭ステージ企画　ミス・ミスター獣医学生

記録写真　イベントステージ

■あにまる学園祭ステージ企画　獣医学生と学ぼう！動物クイズ

■今すぐにできることーペットと一緒に大災害を乗り越えるためにー

■ペットファッションショー

記録写真　フィールド企画

記録写真　一日獣医師体験コーナー

記録写真　動物ふれあいコーナー

■クラフト教室

■生徒実習生産品販売

記録写真　乗馬体験コーナー・トリックホースショー・蹄鉄デモンストレーション

■乗馬体験コーナー

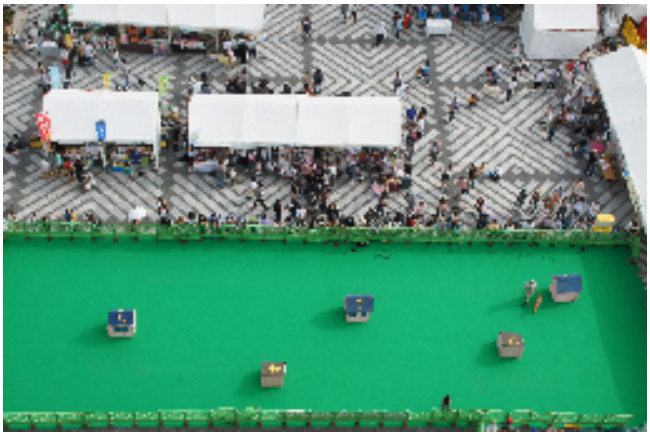
■トリックホースショー

■蹄鉄デモンストレーション

記録写真　アトラクションスペース　はたらく動物たちデモンストレーション

■聴導犬デモンストレーション

■災害救助犬・警察犬デモンストレーション



記録写真　アトラクションスペース　ドッグダンス・愛犬しつけ教室

■愛犬しつけ教室

■ドッグダンス

■ジャパンケネルクラブデモンストレーション

■共立製薬株式会社

■日本全薬工業株式会社

■メリアル・ジャパン株式会社

■ロイヤルカナンジャポン合同会社

■日本ヒルズ・コルゲート株式会社

■アクサ損害保険株式会社

出展者コーナー　特別協賛・一般協賛

■DSファーマアニマルヘルス株式会社

■日清ペットフード株式会社

■ノバルティス アニマルヘルス株式会社

■株式会社野村商店

■アニコム損害保険株式会社

■株式会社インターズー

出展者コーナー　特別協賛・一般協賛

■AHBインターナショナル株式会社

■奥村印刷株式会社

■環境プラント工業株式会社

■株式会社共立商会

■株式会社キリカン洋行

■株式会社芸文社

出展者コーナー　特別協賛・一般協賛

■株式会社サンダンス・リゾート

■株式会社誠文堂新光社

■株式会社竹尾

■デビフペット株式会社

■東京ガス株式会社

■バイエル薬品株式会社

出展者コーナー　特別協賛・一般協賛

■パルシステム生活協同組合連合会

■株式会社一人本家

■富士ﾌｲﾙﾑｸﾞﾗﾌｨｯｸｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社

■株式会社プロマック

■平和会ペットメモリアル

■ペッツベスト少額短期保険株式会社

■株式会社緑書房

■らでぃっしゅぼーや株式会社

■株式会社リロバケーションズ

■おしゃれドッグファッションタウン

■プロカメラマン撮影会

出展者コーナー　団体

■公益財団法人動物臨床医学研究所

■公益社団法人日本動物病院福祉協会

■公益社団法人Knots

■一般社団法人日本動物看護職協会

■社団法人全国農業共済協会

■社団法人中央畜産会

出展者コーナー　団体

■社団法人東京都家庭動物愛護協会

■一般社団法人全国ペット協会

■特定非営利活動法人聴導犬普及協会

■特定非営利活動法人ペットドッグトレーナーズ協会

■特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会

■農場どないすんねん研究会

出展者コーナー　団体

■狂犬病臨床研究会

■緊急災害時動物救援本部

■全国学校飼育動物研究会

■放鷹義塾

■学校法人シモゾノ学園
国際動物専門学校・大宮国際動物専門学校

■学校法人ヤマザキ学園　ヤマザキ学園大学

出展者コーナー　団体

■AIPO（動物ID普及推進会議）

■東北獣医師会連合会

■被災地物産展

■日本獣医学生協会

出展者コーナー　大学

■北海道大学

■帯広畜産大学

■岩手大学

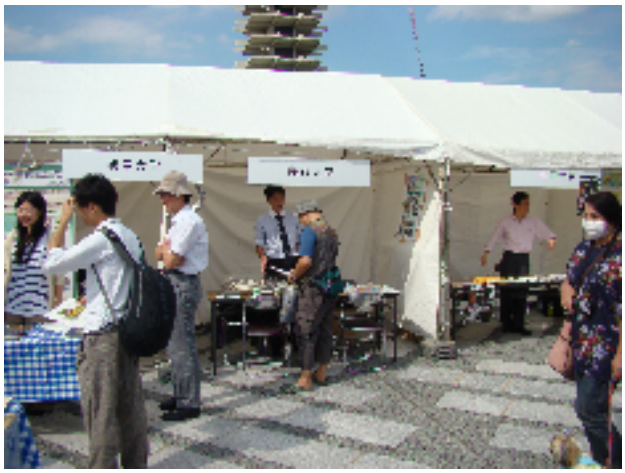
■東京大学

■東京農工大学

■岐阜大学

出展者コーナー　大学

■鳥取大学



■山口大学

■宮崎大学

■鹿児島大学

■大阪府立大学

■酪農学園大学

出展者コーナー　大学

■北里大学

■日本獣医生命科学大学

■日本大学

■麻布大学

出展者コーナー　地方獣医師会

■栃木県獣医師会

■埼玉県獣医師会/農場管理獣医師協会

■千葉県獣医師会

■神奈川県獣医師会

■長野県獣医師会

■岐阜県獣医師会

出展者コーナー　地方獣医師会

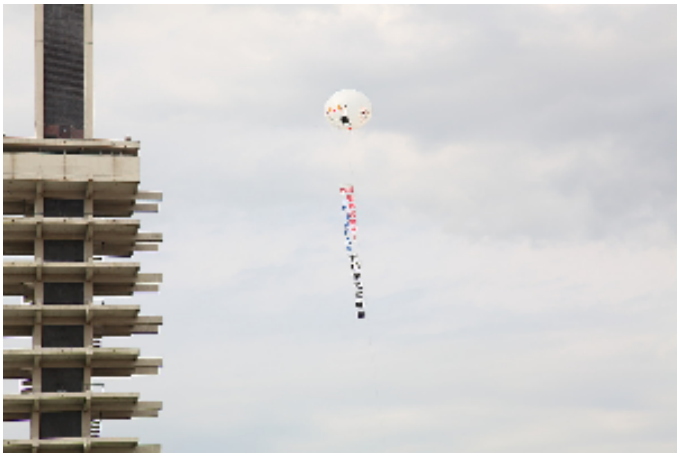
■中国地区獣医師会連合会

■宮崎県獣医師会

記録写真　フィールド

■ミニホース馬車

■アドバルーン



■インフォメーション

記録写真　会場風景

記録写真　会場風景

協賛・協力・出展者一覧

協賛者・出展者一覧

特別協賛

- 共立製薬株式会社
- 日本全薬工業株式会社
- メリアル・ジャパン株式会社
- 日本ヒルズ・コルゲート株式会社
- ロイヤルカナン ジャポン合同会社
- アクサ損害保険株式会社
- DSファーマアニマルヘルス株式会
- 日清ペットフード株式会社
- ノバルティスアニマルヘルス株式会社
- 株式会社野村商店
- 株式会社ペットオフィス

一般協賛

- アニコム損害保険株式会社
- 株式会社インターズー
- AHBインターナショナル株式会社
- 環境プラント工業株式会社
- 奥村印刷株式会社
- 株式会社共立商会
- 株式会社キリカン洋行
- 株式会社サンダンス・リゾート
- 株式会社芸文社
- 株式会社ジェイ・エム・エス
- 株式会社誠文堂新光社
- デビフペット株式会社
- 株式会社竹尾
- 日生研株式会社
- 東京ガス株式会社
- バイエル薬品株式会社
- パルシステム生活協同組合連合会
- 富士ﾌｲﾙﾑｸﾞﾗﾌｨｯｸｼｽﾃﾑｽﾞ株式会社
- 一人本家
- 平和会ペットメモリアル
- 株式会社プロマック
- ペッツベスト少額短期保険株式会社
- 株式会社緑書房
- 株式会社安田システムサービス
- 森久保薬品株式会社
- らでぃっしゅぼーや株式会社
- 株式会社損害保険ジャパン
- 株式会社リロバケーションズ

団体

- 日本中央競馬会
- 公益財団法人動物臨床学研究所
- 公益社団法人日本動物病院福祉協会
- 公益社団法人Knots
- 社団法人ジャパンケネルクラブ
- 社団法人全国農業共済協会
- 社団法人中央畜産会
- 社団法人東京都家庭動物愛護協会
- 社団法人日本装蹄師会
- 一般社団法人日本動物看護職協会
- 一般社団法人全国ペット協会
- 一般社団法人ペットフード協会
- 特定非営利活動法人聴導犬普及協会
- 特定非営利活動法人日本ペットドッグトレーナーズ協会
- 特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会
- 農場どないすんねん研究会（NDK）
- 狂犬病臨床研究会
- 緊急災害時動物救援本部
- 全国学校飼育動物研究会
- 農場管理獣医師協会
- 放鷹義塾
- 学校法人シモゾノ学園 国際動物専門学校・大宮国際動物専門学校
- 学校法人ヤマザキ学園 ヤマザキ学園大学
- 東京都立園芸高等学校
- AIPO（動物ID普及推進会議）
- 日本獣医学生協会

地方獣医師会

- 社団法人北海道獣医師会
- 社団法人青森県獣医師会
- 社団法人岩手県獣医師会
- 社団法人宮城県獣医師会
- 社団法人秋田県獣医師会
- 社団法人山形県獣医師会
- 社団法人福島県獣医師会
- 社団法人仙台市獣医師会
- 社団法人茨城県獣医師会
- 社団法人栃木県獣医師会
- 社団法人群馬県獣医師会
- 社団法人埼玉県獣医師会
- 公益社団法人千葉県獣医師会
- 社団法人神奈川県獣医師会
- 社団法人山梨県獣医師会
- 社団法人横浜市獣医師会
- 社団法人川崎市獣医師会
- 社団法人東京都獣医師会
- 公益社団法人新潟県獣医師会
- 社団法人富山県獣医師会
- 社団法人石川県獣医師会
- 社団法人福井県獣医師会
- 社団法人長野県獣医師会
- 社団法人岐阜県獣医師会
- 社団法人静岡県獣医師会
- 社団法人愛知県獣医師会
- 公益社団法人名古屋市獣医師会
- 公益社団法人三重県獣医師会
- 社団法人滋賀県獣医師会
- 社団法人京都府獣医師会
- 社団法人大阪府獣医師会
- 社団法人兵庫県獣医師会
- 社団法人奈良県獣医師会
- 社団法人和歌山県獣医師会
- 社団法人京都市獣医師会
- 公益社団法人大阪市獣医師会
- 公益社団法人神戸市獣医師会
- 社団法人鳥取県獣医師会
- 社団法人島根県獣医師会
- 社団法人岡山県獣医師会
- 社団法人広島県獣医師会
- 社団法人山口県獣医師会
- 社団法人徳島県獣医師会
- 社団法人香川県獣医師会
- 社団法人愛媛県獣医師会
- 社団法人高知県獣医師会
- 社団法人福岡県獣医師会
- 社団法人佐賀県獣医師会
- 社団法人長崎県獣医師会
- 社団法人熊本県獣医師会
- 社団法人大分県獣医師会
- 社団法人宮崎県獣医師会
- 社団法人鹿児島県獣医師会
- 社団法人沖縄県獣医師会
- 社団法人北九州市獣医師会

大学

- 北海道大学
- 帯広畜産大学
- 岩手大学
- 東京大学
- 東京農工大学
- 岐阜大学
- 鳥取大学
- 山口大学
- 宮崎大学
- 鹿児島大学
- 大阪府立大学
- 酪農学園大学
- 北里大学
- 日本獣医生命科学大学
- 日本大学
- 麻布大学

制作物関係

制作物①

■ポスター ・ チラシ

■ポスター（A3）10,000部
（B4） 300部

■チラシ（A4）100,000部

■小冊子

■小冊子（A4 28P） 10,000部

■パンフレット

■パンフレット（A3 2つ折） 10,000部

制作物②

■のぼり

■W600×H1800mm　制作本数：50本

交通広告

■車内吊り（B3）

■駅張りポスター（B1）

■公式サイト

■URL　http://doubutsukansha.jp/

制作物③

■スタンプラリーカード

■110×110mm
■制作枚数:1000枚

■スタッフユニフォーム

■制作数:F200着　XO250着

■ドッグフェスタ広報協力

■B1ポスター　9/20～　ヴィーナスフォート内10箇所
A4チラシ　　9/20～　ヴィーナスフォート内配布　10,000部

■A2パネル　MEGAEWB内で掲示　10/1～10/2

広報計画及び実績

広報計画及び実績

媒体	内容	掲載時期
読売新聞　本社版	パブリシティ	9/21
朝日新聞　本社版	パブリシティ	9/27
朝日小学生新聞	パブリシティ	9/25
東急電鉄　車内吊り	B3ポスター	9/29～10/1
東急東横　渋谷駅　駅張り	B1ポスター 東急東横線地下改札 柱巻き8面	9/26～10/2
東急田都　渋谷駅　駅張り	B1ポスター	9/24～10/1
東急田都　三軒茶屋　駅張り	B1ポスター	9/24～10/1
東急田都　駒沢大学　駅張り	B1ポスター	9/24～10/1
ペット大好き！	スクエアバナー	8/23～9/23
	レクタングルバナー	9/6～10/3
バウミャウ	4C1P	9/17
レトリーバー	パブリシティ	9/14
愛犬の友	4C1P	9/25
Wan	4C1P	8/12
iTSCOM	番組内での紹介	9/30　3分6回放送
わんチャンネルTV	バナー	8/25～9/30
A3（10,000部）/B4ポスター（300部）	全国動物病院　院内掲示	8/31～
	目黒区　区内掲示板	
	小・中学校　校内掲示 （世田谷区・渋谷区）	
	都立高校　校内掲示	
	都内私立高校　校内掲示	
A4チラシ（100,000部）	全国動物病院　院内掲示	8/31～
	目黒区　区内掲示板	
	小・中学校　校内掲示 （世田谷区・渋谷区）	
	都立高校　校内掲示	
	都内私立高校　校内掲示	
	動物愛護フェスティバル イベント配布	9/17
のぼり	駒沢公園内	9/23～10/1
ニコニコ動画（視聴者61,608名）	生中継	10/1　11:00～17:00
フジテレビジョン	スーパーニュース	10/1　17:00
愛犬チャンプ	パブリシティ	10/25発行

※ニコニコ動画生中継コメントについて
・・・視聴者の95%以上が、良い、とても良いを選択、視聴者数共に生中継の評価としては大好評の結果となった

来場者アンケート

アンケート集計①

アンケート総数	227

問1：年齢を教えてください。		
①10代以下	72	31.7%
②20代	38	16.7%
③30代	35	15.4%
④40代	49	21.6%
⑤50代	26	11.5%
⑥60代	4	1.8%
⑦70代以上	1	0.4%

問2：お住まいの地域はどちらですか。		
①世田谷区・目黒区・渋谷区	112	49.3%
②東京都（①を除く）	47	20.7%
③神奈川県・千葉県・埼玉県	56	24.7%
④その他	9	4.0%

問3：「2011動物感謝デーin Japan “Word Veterinary Day”」について、感想をお聞かせください。		
①とても良かった	111	48.9%
②良かった	97	42.7%
③普通	17	7.5%
④あまり面白くなかった	0	0.0%
⑤つまらなかった	0	0.0%

問4：このイベントをどのようにして知りましたか？　※重複回答可能		
①新聞・雑誌	11	4.8%
②電車・駅ポスター	9	4.0%
③ポスター・チラシ	58	25.6%
④インターネット	40	17.6%
⑤家族から聞いた	24	10.6%
⑥友人・知人から聞いた	49	21.6%
⑦通りかかり	9	4.0%
⑧その他	37	16.3%

アンケート集計②

問5:このイベントに誰と来ましたか？　※重複回答可能		
①家族	125	55.1%
②友人・知人	79	34.8%
③恋人	7	3.1%
④ペット	28	12.3%
⑤一人	18	7.9%

問6:一番面白かった(印象に残った)企画は何ですか？		
動物ふれあいコーナー	34	15.0%
スタンプラリー	20	8.8%
動物しつけ教室・ドッグダンス	18	7.9%
あにまる学園ステージ企画	16	7.0%
乗馬体験・トリックホースショー	15	6.6%
一日獣医師体験	15	6.6%
ステージゲスト(滝川クリステルさん)	12	5.3%
マイクロチップ	10	4.4%
鷹匠	8	3.5%
震災関係	6	2.6%
日本動物看護職協会(体脂肪測定)	6	2.6%
園芸高校企画	5	2.2%
ファッションショー	5	2.2%
日本全薬工業(ペットに手紙を書く)	5	2.2%
試食	4	1.8%
食の安全を守る獣医師	1	0.4%
ペットフードJAHAセラピー	1	0.4%
グッズ、販売物	1	0.4%
鹿児島大学	1	0.4%
国際動物専門学校	1	0.4%

アンケート集計③

問7：今後このイベントにどのような企画を希望しますか？		
動物ふれあいコーナーの継続と更なる充実	28	12.3%
ペットと参加企画	19	8.4%
来場者参加型、体験型企画の充実	11	4.8%
猫のプログラム	7	3.1%
飲食系の充実	6	2.6%
畜産関係、学生ブースの充実	6	2.6%
使役犬のデモンストレーション	5	2.2%
保護団体のブース参加	3	1.3%
開催日数の増加	4	1.8%
ペット相談	2	0.9%
ゲストの充実	1	0.4%
試食、サンプルの充実	1	0.4%
海外ペット事情の紹介	1	0.4%
マナー向上キャンペーン	1	0.4%

問8：その他、お気づきの点がございましたらご記入ください。		
休憩所、トイレの充実	7	3.1%
ゴミ処理について	2	0.9%
犬のふん、おしっこ処理について	2	0.9%
ブース配置・地図について	1	0.4%